

水稻

産地の特徴

水稻は約 1,670 ヘクタールを作付している。

主食用のうるち米として食味の良い「飛騨コシヒカリ」を中心に「飛騨ひとめぼれ」のほか、もち米の「たかやまもち」、酒米の「ひだほまれ」などを栽培している。

米の食味の良さは全国コンクールなどでも高く評価され、平成 25 年から「飛騨高山おいしいお米プロジェクト」を立ち上げ、食味の良い米の生産と観光との連携による「飛騨米」のブランド化を推進している。

